

2009年度

|  |   |     |       |
|--|---|-----|-------|
| 科目名  | 教科教育法特講 I   |     |       |
| 担当教員   | 金川 廣一郎  |     |       |
| 配当   | 専攻1   | コード | 25490 |
| 開期   | 前期  | 講時  | 火曜日5限 |
|  |   | 単位数 | 2     |
| 授業テーマ  | 小学校における国語科教育のあり方  |     |       |
| 目的と概要  | 国語科の学習を中心にして、授業中はもちろんのこと日々の学校現場で役立つさまざまなアイデアやツールを紹介する。講義だけでなく実際に行うことを通して自分なりに消化・吸収し、教壇に立ったときに余裕をもって子どもたちに接することができるようにしたい。 |     |       |
| 成績評価法  | 出席状況(25%) ノートやワークシート等の提出物(25%) 活動への参加状況(25%) レポート(25%)  |     |       |
| テキスト   | 適宜、資料を配付。   |     |       |
| 参考書  | 講義時に随時指示する。   |     |       |
| 履修に当たっての注意・助言  | ※ 指導者からの講義の時間と学生による演習の時間を有機的に組み合わせる。<br>※ 自ら考えたり行動を起こしたりすることが第一の条件である。<br>※ さまざまな場に於いて、能動的な積極的参加が必要である。                   |     |       |
| 講義計画   |   |     |       |
| <ol style="list-style-type: none"> <li>1. オリエンテーションと教育実習での経験を通しての話し合い</li> <li>2. 授業作りの視点</li> <li>3. 演習 教材研究(1) 教材分析と指導案作成の間の課題</li> <li>4. 演習 教材研究(2) よい授業とよくない授業(各自の実演を通して)</li> <li>5. 演習 教材研究(3) 授業の実際と問題点の分析(ビデオを活用して)</li> <li>6. 模擬授業と討議会(1)</li> <li>7. 授業の改善と授業技術(1)(授業の組み立て)</li> <li>8. 模擬授業と討議会(2)</li> <li>9. 授業の改善と授業技術(2)(授業ビデオを活用して)</li> <li>10. 模擬授業と討議会(3)</li> <li>11. 授業の改善と授業技術(3)(授業ビデオを活用して)</li> <li>12. 模擬授業と討議会(4)</li> <li>13. 授業の改善と授業技術(4)(資料を基にした討論会)</li> <li>14. 模擬授業と討議会(5)</li> <li>15. 授業のまとめ (討論会とレポート作成)</li> </ol> |   |     |       |